

## 寄宿舎の特色

- 家庭から離れて集団生活を送る上での不安をできるだけ取り除き、生き生きとした生活を送ることができるよう、明るい雰囲気大切にしています。
- 基本的な生活習慣や社会性を身につけ、将来の生活の質を高めていくことができるように、舎生一人一人の生活年齢や個性を考慮しながら生活指導を行います。
- ボランティア活動など、地域の方々との関わりを通じて、地域に根差した寄宿舎づくりを目指しています。

## 寄宿舎の行事

- 季節に合わせた行事や誕生会をはじめ、舎生が楽しんで参加できるような活動を企画して行っています。他にも、寄宿舎全体や男女棟単位などでの外出を行っています。
- 寄宿舎のお祭り「はまなす寮祭」は、地域の方も招いて盛大に行っています。また、舎生のボランティア活動の一環として、学校周辺の道路や地域の海岸のごみ拾いを行っています。



## 寄宿舎の日課

○日課は、規則正しい生活リズムの確立を目指し設定されていますが、舎生の様子に応じて柔軟に対応しています。

- |        |                                     |
|--------|-------------------------------------|
| 6:20   | 起床、洗面                               |
| 7:10   | 朝食                                  |
| 8:25   | 朝の会                                 |
| 8:45   | 登校                                  |
| 13:40  |                                     |
| ~14:50 | 下校                                  |
| 15:00  | 入浴(月、水)棟活動(火、木)<br>*曜日が変更になる週もあります。 |
| 17:15  | 夕食                                  |
| 18:15  | 洗面、布団敷きなど                           |
| 20:00  | 小学生就寝                               |
| 21:00  | 中学生就寝                               |



稚内養護学校についてもっと知りたい方は

## 教育相談について

- 発達や学習に心配のあるお子さんの相談、支援の窓口となります。  
(就学、発達の状態、早期教育、家庭教育、補助具や教材などの相談)
- ご依頼に応じ、随時実施いたします。併せて学校見学もお受けいたしますので、電話、メールでご相談ください。  
E-mail: wky\_soudan@hokkaido-c.ed.jp (専用)

## ホームページのご案内

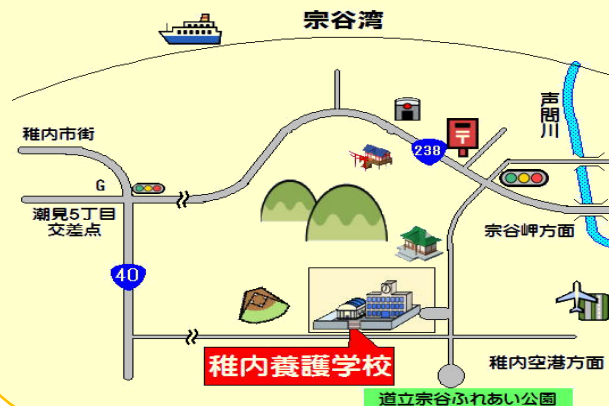
最新の学校の情報をお知らせしています  
<http://www.wakkanaiyougo.hokkaido-c.ed.jp>

稚内養護

検索

## 交通機関・周辺地図のご案内

- JR特急 札幌~稚内おおよそ5時間30分  
◇南稚内駅からタクシーでおおよそ15分
- 稚内空港から車で5分
- バスをご利用の場合  
◇声間線(12番)養護学校前下車 徒歩2分  
◇宗谷岬・曲淵線(10, 17番)  
天北線声間郵便局前下車 徒歩5分



北海道稚内養護学校

〒098-6642 北海道稚内市声間5丁目23-7  
TEL (0162) 26-2292  
FAX (0162) 26-2293  
TEL (0162) 26-2282 (寄宿舎)  
E-mail: wakkanaiyougo-z1@hokkaido-c.ed.jp(代表)

## 小学部の特徴

- 食事、衣服の着脱等、基本的な生活習慣を身につける学習や、自分の気持ちを相手に伝える力、知識や認知能力の向上を目指した学習を、児童の実態に応じて行っています。
- 生活科の手伝い等の学習や、興味関心を広げる遊びの学習など各学習場面において家庭生活や余暇活動につなげていくことを目指した活動を精選し、家庭や関係機関と連携した取り組みを行っています。



## 中学部の特徴

- 小学部の学習で培ってきた基礎・基本的な内容を、様々な場面で対応できるよう充実・発展させ、生活する力の向上を目指した学習を進めています。
- 中学部からは、将来の生活に向けて働く意欲・態度を育てるために、新たに「作業学習」が始まります。また、市内の企業や施設において体験的な実習を行う「社会体験学習」を年1回行っています。学習を通して、働くことの喜びや大切さを学んでいます。



## 高等部の特徴

- 作業学習や総合的な探究の時間では、卒業後を見据え、地域で生活する力や働く力の育成を図っています。地元の企業と連携した学習や地域の福祉施設での交流及び共同学習、また、年に2回行われる職場実習などを通して、実践的、体験的な学習を展開しています。
- 国語、数学、音楽、美術、保健体育などの教科別の学習では、生活に必要な知識や技能の習得、余暇の拡大を目指すとともに、個々の課題に沿った学習内容を展開しています。



## 訪問教育の特徴

- 個々の健康状態に合わせ、週に1～3回、訪問担当が家庭に赴いて、学習を行っています。
- 在校児童生徒と一緒に活動する場として、運動会や学習発表会などの学校行事に参加するとともに、児童生徒の体調を考慮しながら、定期的な登校学習を行っています。



## 学校教育目標 人々とかかわりながら、 社会で役割を担う元気な人を育てる

質の高い学校生活のために、題材・単元の縦と横のつながりを大切にする

学び

多様な学習活動を通して、自立と社会参加のための資質と能力を育む

対話 地域

地域・保護者と対話を密にし、職員一人一人が役割を明確にし、チーム力を発揮する

重点キーワード

授業

## 特別支援教育の推進

- 宗谷管内唯一の特別支援学校として、特別支援教育のセンター的な役割の発揮に努めます。
- 早期療育及び、小学校、中学校、高等学校等に在籍している幼児児童生徒及び、保護者、担当教員に対する相談や支援、情報提供を進めます。
- 個別の教育支援計画の作成にあたり、各関係機関との連携をすすめながら、よりよいネットワークを構築していきます。
- 特別支援教育に関する研修機会を提供します。

## 本校の概要

本校は、知的障がいのある児童生徒を対象に昭和52年4月に開校しました。

小学部、中学部、高等部、訪問教育学級があります。また、居住地が遠方のため通学が困難な児童生徒のために、学校に隣接した寄宿舎があります。

特別支援教育の推進に伴い、特別支援教育コーディネーターを複数名配置し、小学校、中学校、高等学校等への外部支援を行っています。

本校の校区は、宗谷管内全域及び、天塩町、遠別町です。

## 交流及び共同学習・行事等

- 近隣の小中、高等学校等との交流及び共同学習を行っています。
- 運動会や学芸会、見学旅行等の行事を行っています。また、冬季にはウィンタースポーツなど、季節に応じた学習も行っていきます。

## 本校の教育課程の特徴

- 児童生徒一人一人に個別の指導計画を作成し、個々の障がいの程度や社会生活を送る上での課題等を把握します。その上で、学習グループ・学習内容を選定し、各教科等の年間指導計画を立て、学習を展開していきます。
- 小学部は日常生活の指導、生活単元学習、遊びの指導といった「各教科等を合わせた指導」において、身近処理をはじめ基本的な生活習慣を身につけます。また、音楽、体育、自立活動といった「教科・領域別の指導」を通して、学習や生活に対する興味関心の幅を広げていくことを目指しています。
- 中学部、高等部では、国語、数学、音楽、美術、保健体育等の「教科別の指導」において知識・技能の習得を目指します。また、作業学習、生活単元学習といった「領域・教科等を合わせた指導」を通して、卒業後に必要な生活する力と働く力の育成を目指しています。総合的な探究の時間では進路や交流に関わる体験的な活動の機会を設けています。